

タイトル『 横道 世え介 』

著者： 吉田 修一

出版社： 毎日新聞社

『 横道世え介 』は、数々の賞を とりました。

1987年、大学進学のために長崎から上京して
きた青年 横道世え介は、そのお人好しな性格
から流されるままにサンバサークルに入り、一目惚れし
た年上の女性・千春に弟のふりをしてくれと頼
まれたり、世間知らずの社長令嬢・祥子に振り
回されたり、友人の倉持に金を貸したりと、様々な
人々と出会いながら忙しい1年間を過ごす。
そして周囲の人々にとっても、世え介との出会いは
青春時代の大切な思い出となる。

1987年4月から1988年3月までの世え介の1年間の
描写に加え、16年後の現在から周囲の人間
が世え介を振り返る構成となっている。

投稿日 2023年 9月 14日

ペンネーム (本名は書かないでね!)

SN

年齢

15

仙台市 太白図書館 YAコーナー